

令和2年度データ駆動型農業の実践・展開支援のうちスマートグリーンハウス展開推進

役務仕様書

【役務名】スマートグリーンハウス展開推進における全国への情報発信に係る役務

項目	細目	細目の仕様	備考
(1) 全国実態調査・優良事例調査の実施			
	1)実態調査(アンケート)の対象	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートグリーンハウスの調査対象は太陽光型及び併用型:概ね1ha以上とする。人工光型:面積は規定しない。 ・具体的な配布先は、各種新聞、ニュース、日本施設園芸協会資料のほか、農林水産省地方農政局、内閣府沖縄総合事務局農林水産部の情報を基にして400件以上抽出する。 ・回収目標は、回答率25%以上とする。 	
	2)実態調査(アンケート)調査項目と集計内容	<p>(調査項目)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織の概要(組織形態、雇用者数、栽培開始年) ・施設の概要(操業状況、設置目的、光源(人工光の場合)、施設面積、スマート化システム) ・栽培状況(栽培品目、生産量、栽培期間) ・年間労働時間(施設全体) ・経営状況(直近の決算、コスト比率、主な出荷先(市場/契約)、取引先数) ・調査結果の公表の可否 <p>(集計内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の形態(太陽光型/人工光型/太陽光・人工光併用型)ごとに、分かりやすいグラフ、表等でまとめる。 ①施設と組織 <ul style="list-style-type: none"> ・組織形態(農業生産法人、株式会社等)、栽培開始年、雇用者数、栽培品目、栽培施設面積、主要品目別栽培実面積) ②生産・労働・販売の概況 <ul style="list-style-type: none"> ・品目毎の生産量、従業員の労働時間、労働時間あたり収量 ③経営状況 <ul style="list-style-type: none"> ・直近の決算、栽培開始年別の決算、単位面積あたり労働時間別の決算、労働時間あたり収量別の決算 ④スマート化システムの特徴 ⑤コスト構造 <ul style="list-style-type: none"> ・決算別構造 ⑥大規模施設園芸および植物工場の施設数の推移 <ul style="list-style-type: none"> ・年次別、施設形態の推移の表 ⑦太陽光型/人工光型/太陽光・人工光併用型施設の一覧(都道府県、事業者名、プラント名) <p>(とりまとめ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記の各図表毎に、分析・考察結果を5~15行程度を目安に文章で解説する。 ・経年変化を把握できる項目については、協会と協議の上、その分析を行う。 	
	3)優良事例調査の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・施設園芸でスマート化技術の取り組みによって生産性を上げている、販路を広げているなど、先進的な取り組みをしている優良事業者を対象とし、民間事業者を3件を調査する。 ・調査項目・分析内容は以下の案を踏まえ、委託者と協議の上決定する。 <p>(調査項目案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の概要(施設の面積、栽培品目と栽培実面積、付帯施設の概要、農地転用の有無、雇用者数、主な導入設備、主なエネルギー源、原水など) ・事業の経緯、経営戦略の考え方、今後の展開方向 <p>(分析内容案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設設備の設計・運用上の工夫 ・生産管理・栽培管理における工夫とスマート化 ・組織体制・労務管理・人材育成の工夫とスマート化 ・経営上の工夫(コスト削減、販路開拓など)とスマート化 <p>(とりまとめ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1件当たり図表・写真等を含め、4-6ページ程度にまとめる。 	
	4)業務完了時の納品物	<ul style="list-style-type: none"> ・回収したアンケート個票(紙面で納品) ・アンケートの集計結果(MS-EXCELファイル) ・実態調査及び事例調査の分析結果・解説(文章・図表のレイアウト済み、A4版50-60ページ程度、MS-WORD形式)。 ・集計結果および分析結果・解説の納品媒体はDVD-ROMとする。 	納品期限: 令和3年2月19日(金)

項目	細目	細目の仕様	備考
(2) スマートグリーンハウスへの転換に関する調査とデータ分析、セミナーの企画・運営支援			
	1)都道府県施策事例調査	<ul style="list-style-type: none"> 宮城県、高知県の2地域の自治体の施設園芸に係る施策についてヒアリング調査を実施する。 (調査項目) スマート化に力を入れたい品目 目標する経営規模 生産基盤の強化の取り組み(補助事業などの支援方策、産学官の連携)など(調査のとりまとめ) 1件当たり図表・写真等を含め、A4版4-6ページ程度にまとめる。 ※業務完了時の納品物としては、上記「(1)-4)業務完了時の納品物」に含める。 	納品期限: 令和3年2月19日(金)
	2)セミナー開催	<ul style="list-style-type: none"> WEBセミナー形式で、プレセミナー(関係者のみで試行)と本セミナーを12-1月頃に、合わせて2回実施するための企画を立案する。開催当日の進行管理を支援し、参加者アンケートを実施する。 実施概要、アンケート結果を報告書としてA4版5-10ページ程度にまとめる。 	納品期限:(企画案) 令和2年11月30日(月) 納品期限:(実施報告) 令和3年2月19日(金)
	3)現地調査報告書作成支援	<ul style="list-style-type: none"> スマートグリーンハウス検討専門委員会の委員が実施する約20件の現地調査の結果報告を踏まえ、総括をA4版5ページ程度にまとめる。 	納品期限: 令和3年2月19日(金)
	4)委員会への参加	<ul style="list-style-type: none"> 当該委員会への参加(2回、web開催もしくは都内開催)。討議内容を把握の上、上記「3)現地調査報告書作成支援」の参考とする。 	
	5)業務完了時の納品物	<ul style="list-style-type: none"> 「1)都道府県施策事例調査」は、上記「1. 実態調査・事例調査(4)業務完了時の納品物」に含める。 「2)セミナー開催」に係るセミナー開催状況、セミナー参加者アンケート結果は、A4版10ページ程度(MS-WORD形式)にまとめる。 「3)現地調査報告書作成支援」は、A4版5ページ程度(MS-WORD形式)にまとめる。 納品媒体は、「2)セミナー開催」の企画案は電子データのメール添付とし、その他はDVD-ROMとする。 	納品期限(セミナー企画案):令和2年11月30日(月) 納品期限(その他): 令和3年2月19日(金)
(3) 指導者育成のための人材育成カリキュラムの検討			
	1)作業部会への参加	<ul style="list-style-type: none"> カリキュラム検討作業部会(3回程度、web開催もしくは都内開催)へ参加する。 	
	2)報告書とりまとめに関する情報収集	<ul style="list-style-type: none"> 当協会が用意する報告書骨子を基に、協会、部会委員などから提供される情報を整理する。 指導的人材の流動化に関して、全国で3か所についてヒアリング調査を実施する。 	
	3)報告書とりまとめ	<ul style="list-style-type: none"> 部会での協議をもとに、我が国の施設園芸のスマート化で必要とされる研修施設の機能および指導人材育成のための標準的育成課程に関する提言報告書作成を支援する(執筆の分担、とりまとめなど)。 	
	4)業務完了時の納品物	<ul style="list-style-type: none"> 担当箇所の調査・分析・整理結果(文章・図表等のレイアウト済み、A4版20-30ページ程度、MS-WORD形式) 納品媒体はDVD-ROMとする。 	納品期限: 令和3年2月19日(金)

(以上)